

公募受付開始!

2025 年 第 12 回 研究費助成制度

IRMAIL サイエンスグラント



公募
期間

2025

3.28 金

▶ 7.4 金

クレアフォーム賞 1名

募集テーマ

携帯型光学式3Dスキャナー（座標測定機）を使用した、多岐に渡る分野（例：モノづくり改善、設備保全、3Dプリンティング、自動化、医療、建築など）での研究

副賞

HandySCAN BLACKを1年間無償にて貸与

応募者特典

応募者全員にCreaform ノベルティをプレゼント（ウォーターボトル、携帯スタンドなど）

IDDK賞 1名

募集テーマ

宇宙環境（微小重力や宇宙放射線暴露など国際宇宙ステーションと類似した環境）での実験の実施を目標とした地上でのライフサイエンス分野の研究。

副賞

- 人工衛星を利用した宇宙バイオ実験プラットフォームの無償提供
- 半導体顕微観察装置マイクロイメージングデバイスの無償貸与（カスタムも相談可）

応募者特典

宇宙バイオ実験プラットフォーム Micro Bio Space LAB における Phase 0 サービス（実現可能性の検討）における優遇（Phase 1 サービスに含まれるオプション「MID 技術でのフィジビリティスタディ」の提供。）

募集要項・申請用紙のダウンロード・詳細はこちらから

<https://www.ir-mail.com/grant2025.html>



クレアフォーム賞



HandySCAN 3D | BLACK シリーズ

精度、多用途性、携帯性のすべてを実現した 3D スキャナーであると同時に、携帯型三次元座標測定機として十分な計測も可能です。設計、製造、技術者のニーズに合わせて最適化されており、対象物の、サイズ、材質/光沢/色味にかかわらず様々なパーツをスキャンでき、高精度で信頼できるデータを提供する 3D 計測機です。さまざまな場所や環境下において、短時間で結果を出すために、このハンディ 3D スキャナーは、最も厳格な業界規格に基づいた認証を受けています。非接触の光学式であるため高速で汎用性に優れ、使いやすく、測定が不向きな厳しい環境にあっても、極めて精度の高い、再現性に優れた 3D データを得ることができます。

IDDK賞



顕微観察技術マイクロイメージングデバイス (MID)

IDDK では、光学レンズが不要な半導体センサーベースの顕微観察技術マイクロイメージングデバイス (MID) を開発しています。現在、この MID 技術を活用した宇宙用バイオ実験ユニットの開発を進めており、人工衛星を使って国際宇宙ステーション (ISS) と同様の微小重力や宇宙放射線暴露の実験環境を提供する Micro Bio Space LAB プラットフォームを構築しています。2025 年 4 月には ATMOS Space Cargo 社 (独) との共同ミッションで実証実験ユニットを打ち上げ、2026 年のサービスミッションに向けて 2025 年よりサービス提供を開始します。ご応募いただく研究は、MID 技術を用いた顕微観察を必要とする研究内容が望ましく、特にアンチエイジングなど健康長寿研究のテーマが好ましいです。宇宙バイオ実験サービスの詳細を事前に確認されたい方は、弊社までお気軽にお問い合わせください。

■ 各賞共通事項 公募対象者 : 助成対象期間中に日本国内の大学・公的研究機関で自然科学分野の研究に従事する研究者。
助成対象期間: 2025 年 8 月～ 2026 年 7 月の 1 年間
応募方法 : 郵送または E-mail

■ 注意事項

- 申請用紙は表面 URL または右記 QR コードよりダウンロードしてご記入ください。
- 各賞ごとに応募要項・申請用紙が異なります。
応募要項・申請用紙には注意事項などを記載しておりますので、必ずお読みください。
- 複数の賞へ応募される際は、必ず各賞ごとの申請用紙に記入して下さい。



回覧用 研究室でご回覧下さい

公募締切
2025年7月4日(金)